



“本当に”長期で優良な家づくりを応援するサイト、その考え方に賛同し、支援しています。

社会から愛されつづける「家」を増やしたいという思いがあります

「長期優良住宅」は補助金や税制優遇の後押しもあって、ここ1年で名称だけは認知されてきたと思います。ただ、これから家を新築しようとかリフォームしようと考えている一般の人たちには、まだまだ正しく認識されていないのが実情だと思います。本当の意味で「いい家」を造ってそこに住んでいただきたい私たちと、そこに住まう施主の皆さんと、その両方がもっと同じ意識になることが大事だと感じています。

そこでこの度、「長期優良住宅」をもっと多くの人たち、主に施主の皆さんに、具体的に知っていただくためのポータルサイト(右の見本)の考え方に賛同し、支援していくことにしました。

住宅業界をよく知る識者の皆さんや、住宅づくりにこだわりをもつ工務店の皆さん、「家」に対して高い意識をもつ施主の皆さんをいろいろな側面から紹介していくサイトです。6月中旬の公開をめざし、現在、オープニングムービーが公開されています。

<6月中旬公開予定の「長期優良住宅、その先へ。」ポータルサイトのトップ画面見本>



業界の識者や実例レポート、建築資材メーカーや工務店の紹介から主婦たちの座談会などいろいろな側面から「長期優良住宅」を紹介しています。

魅力的なコンテンツが盛りだくさん!是非『お気に入り(ブックマーク)』にご登録を!

http://www.chouki.jp

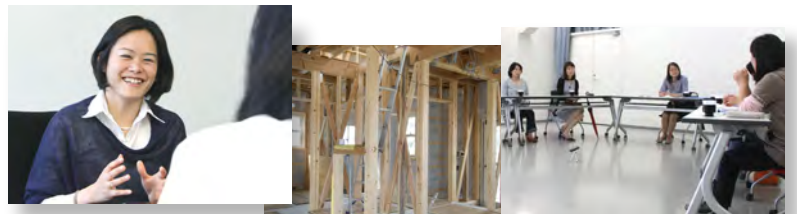
企画・制作 / 「長期優良住宅、その先へ。」実行委員会 運営 / パリッシュ出版株式会社

只今、
プレオープン
にて公開中!

このサイトにご賛同いただける 企業・団体等の相互リンク集 を設置する予定です

現在進行中の取材や既存のネットワークを通じて収集した情報をもとに、このサイトにご賛同いただける方(企業・団体等)のリンク集のページを設ける予定です。「我が社の長期優良住宅への取り組みを紹介してほしい」「このお施主さんのこだわりを紹介したい」など、長期優良住宅の取り組みや理解促進に積極的な企業や団体等の皆様から、まずはリンクご希望の旨をご一報いただければ幸いです。

<興味がわくコンテンツが続々と投入される予定です>



住宅コンサルタントの三上克俊さんやパッシブハウスを推進する森みわさんへの取材、長期優良住宅や建設中の現場まで、制作のために全国を奔走しています。

お問い合わせはこちらまでお願いいたします。

takashi.icikawa@jpn.dupont.com

猛暑の夏への備えに、さらに省エネ対策に、 1日でできる屋根裏の遮熱リフォームをご紹介します

各種リフォーム工事と併せて ご提案いただければ幸いです。

今年も猛暑が予想されると報道されています。省エネトレンドの昨今に加え、住宅エコポイントの対象期間が短縮されるなど、とりわけ今が省エネリフォームの提案がしやすい時期ではないかと思えます。タイベック®シルバーはエコポイント対象製品となっておりませんが、より一層の省エネ対策として、断熱改修工事や各種リフォーム工事に併せて『遮熱対策』をご提案頂いては如何でしょうか。サーモカメラでの測定は5月の陽気であっても確かな効果が見てとれましたが、真夏の効果も測定してみたいと思います。

新築の場合は 以下の施工方法で効果があります

垂木下に施工することで赤外線反射に加え、暖まった空気の侵入を抑えます。冬は室内の熱をより逃がしにくくします。



詳しくは弊社ホームページでご確認ください。

<施工の手順を写真付きでわかりやすく解説>

1

普段、あまり潜り込むことのない小屋裏。野路合板の腐れがないか、釘穴からの雨漏りがないかというチェックも出来て好都合。

2

まずは小屋裏の寸法に合わせ裁断、扱いやすいように小巻にしておく。

3

4

丁寧に釘留めをしていく。

5

<施工イメージ>

- 野縁分が輻射反射層になる
- アルミは室内側
- アルミの低い放射率を生かして、夏場の熱放射を約15%にまで抑える
- 冬は室内からの輻射熱を約85%反射する

さて効果はいかほどか…。北側押入れでは一部施工していない部分を残しているため、サーモカメラで比較可能。また、他の既存物件(小屋裏無断熱)と比較することで全体的な効果を把握する。

<サーモカメラによる温度差>

- 日時/2011年5月22日 11:30頃 ●場所/埼玉県内
- 外気温/28℃ ●測定部位/2階北側押入れ天井部分

非施工部分と比較すると、施工部分の方が約3℃程、表面温度が低下しています。

※アルミ面が空気に触れていれば、室内側、屋外側であっても同様の遮熱効果は得られます。今回は、この後、断熱材を施工することを考慮して、断熱材とアルミが干渉しないようにアルミ面を室内側にしてあります。

※既存物件で、垂木下に施工することが困難なことから、天井裏への施工としています。

ご登録は
こちらで

「こだわりビルダー」には、**タイベック.ユーザー サポートクラブ**TOPページ(下記URL)よりログインしご登録ください。

<https://www.tyvek.co.jp/construction/user/>

編集後記

タイベック.ユーザーサポートクラブのみなさま、こんにちは。旭・デュボンの市川です。今回のニュースレターでは、「長期優良住宅」と「小屋裏遮熱」に関

する情報をお届けしましたが如何でしたでしょうか。世の中は、原発問題の長期化で、さらなる「節電モード」に突入り、大手家電量販店での扇風機の売り上げは460%にもなったところもあると聞いて

います。これからは遮熱リフォームもよりお勧めできるのではないかとということで検証実験を行ってみました。ご不明な点やご意見などございましたらどしどしお寄せください。宜しくお願いします。

※今回は特別にMRC・デュボン社が発行する「デュボン™ コーリアン® ニュース」を併せてお送りしております。
※この「CLUB NEWS LETTER」に関するご意見、ご要望があれば、ぜひこちらへお寄せください： takashi.ichikawa@jpn.dupont.com